
平成29年度 地域福祉基礎研修 開催要綱

1 目 的

今日、経済的困窮や社会的孤立等の社会問題が深刻化し、既存の制度等では対応できない生活課題への対応が求められる中、地域福祉を推進する社会福祉協議会（以下、社協という）には、地域における住民主体の課題解決を支援することが期待されています。そして、社協がこうした期待に応えていくためには、職員一人ひとりの実践力の向上が欠かせないものとなります。

そこで、本研修では、地域福祉の推進における社協の役割について改めて理解を深めるとともに、社協職員としての実践力の共通基盤となるコミュニティワークの基礎を学びます。

また、研修を通じて、社協職員同士のつながりや、県内社協連携等を強める機会とします。

2 主 催

福岡県社会福祉協議会

3 参加対象

市区町村社会福祉協議会職員（1年目から3年目程度）

4 受講定員

20名程度

5 参加費

無料

6 会 場

クローバープラザ 西棟5階 501研修室 他

7 日時および内容

日程	内容
1日目 9月8日 (金) 13:00~17:00	1 「研修の意図と到達点について」 ◇講義／「社協職員の実践力養成の課題と本研修の意図について」 ◆演習／グループワーク「参加者それぞれから自己紹介及び本研修の思い」 2 「地域福祉の意義と社会福祉協議会の役割」 ◇講義／「地域福祉を推進する上での社協の役割について」 ◆演習／①グループワーク「私が思う地域福祉」 ②グループワーク「私が思う社協職員の役割」
2日目 10月6日 (金) 10:00~17:00	1 実践報告①「わたしのコミュニティワーク実践」 2 「地域とは ～アセスメントシートをつくろう～」 ◇講義／「地域アセスメントによる生活課題と社会資源の把握について」 ◆演習／①グループワーク「アセスメント項目と情報収集方法の検討」 ②「住民から話を聴くためのロールプレイ」等 <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">次回までの課題</div> 作成したアセスメントシートを使って、自身の市町村の小地域をアセスメントし、その結果をまとめる。
3日目 平成30年 1月26日 (金) 10:00~17:00	1 実践報告②「わたしのコミュニティワーク実践」 2 「地域の課題を探ろう」 ◇講義／「地域課題を整理・分析する視点と方法について」 ◆演習／自身で作成してきたアセスメントシートをもとに、地域の課題をグループで発表し、共有する。
4日目 平成30年 2月16日 (金) 10:00~17:00	1 実践報告③「わたしのコミュニティワーク実践」 2 「社協職員による地域支援のための行動計画を考える」 ◇講義／「社協職員による地域支援のための行動計画について」 ◆演習／グループワークで前回共有した課題について、住民主体の課題解決方法を検討し、今後の行動計画を作成する。
5日目 平成30年 3月2日 (金) 13:00~17:00	「研修総括」 ◇講義／①研修の総括と実践への活かし方 ②これからの地域福祉の展望と社協の役割 ◆演習／①グループワーク「地域福祉の意義、社協・社協職員の役割を自分なりにどう理解したか、また、それを他者にどう説明するか」 ②参加者の感想と今後への思いについて

※研修の進行状況によって、内容が変更することがございますので御了承ください。

8 講 師

福岡県立大学 人間社会学部 社会福祉学科 准教授 村山 浩一郎 氏

9 実践報告

県内社協職員による実践報告を予定

10 参加申込

(1) 申込方法

別添申込用紙に必要事項を御記入のうえ、FAXまたは郵送でお申込みください。
なお、FAXの場合は受信確認の連絡をお願いします。

(2) 締切日

平成29年8月25日（金）

11 問い合わせ・申込先

福岡県社会福祉協議会 地域福祉部 地域課 担当 岡山

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ6階

TEL 092-584-3377 / FAX 092-584-3369

12 その他

- (1) 本研修の2日目終了から3日目開催までの期間に、参加者自身で課題に取り組んでいただきますので、所属長におかれましては、課題作成に御協力賜りますようお願いいたします。
- (2) 参加申込書に記載された個人情報は、本研修会の運営管理に利用するほか、参加者名簿を当日資料に掲載し、参加者及び関係者に配布させていただきます。
- (3) 主催者による駐車場の確保はできません。可能な限り公共交通機関を御利用ください。
- (4) 昼食は各自御準備ください。